



子どもの森づくり通信

(発行：NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク)

J P 子どもの森づくり運動
参加園月例会報
(2019年5月号)

〒146-0082 東京都大田区池上 1-3-4 tel:03-5755-3213 fax:03-5755-3081
<http://www.kodomonono-mori.net> <mailto:info@kodomonono-mori.net>

「J P 子どもの森づくり運動」とご縁をもたせていただいた方々に、
活動情報をお送りさせていただいております。ご意見など賜れば幸いです。

<今月の1枚>



今年も、東北の子どもたちと全国の子どもたちを絆でつなぐ
「“どんぐり”の絆BOX」が、全国から岩手県山田町に届けられました。
全部で27箱、約100本の東北の“どんぐり”の苗木が届きました。

(目次)

1. J P 子どもの森づくり運動「東北復興グリーンウェイブ」2019年度植樹活動レポート
2. 「みどりとふれあうフェスティバル2019」ステージイベント開催レポート
3. 事務局からのお知らせ

* 今月号の「どんぐり博士の育苗日記」はお休みとさせていただきます。

* 掲載活動の詳細は、ホームページにてご紹介しております。

■「J P 子どもの森づくり運動」とは

今、子どもたちは、高度な情報化社会の中でバーチャルな環境に取り囲まれ、本物の自然体験活動から遠ざけられています。しかしながら、子どもたちは、変化に富んだ自然体験活動の中でこそ、五感を通じて豊かな感性や健全な環境意識、そして子ども本来の生きる力を育みます。「J P 子どもの森づくり運動」は、NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク（「子森ネット」）が「日本郵政グループ」との協働体制で、全国の保育園・幼稚園・こども園を拠点に、一貫した森づくり活動を通じて幼児期の子どもたちに自然体験活動と環境学習の場を提供しようという全国運動です。

■「J P 子どもの森づくり運動」運営体制

・運 営 : NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク（「子森ネット」）

・特別協賛 : 日本郵政グループ

・後援/協力

(公社) 全国私立保育園連盟

(公社) 国土緑化推進機構

(一社) 日本森林インストラクター協会

NPO法人MORIMORI ネットワーク

(株) 実業之日本社 月刊ガルヴィ編集部

(公社) 大谷保育協会

NPO法人C・C・C 富良野自然塾

NPO法人自然体験活動推進協議会

(一社) 日本オート・キャンプ協会

保育環境研究所ギビングツリー



1. JP子どもの森づくり運動「東北復興グリーンウェイブ」2019年度植樹活動レポート

JP子どもの森づくり運動「東北復興グリーンウェイブ」（以下「東北復興グリーンウェイブ」）2019年度の植樹活動は、5月22日（水）の「グリーンウェイブ」の日に、岩手県での山田町と宮古市、そして福島県伊達市の三か所での同日開催となりました。

1) 「新生やまだ商店街」記念植樹

- ・日時：2019年5月22日(水) 10:00～10:30 ・場所：岩手県山田町「新生やまだ町商店街」
- ・参加者：「山田町第一保育所」代表園児4人、同保育所 阿部所長代理「豊間根保育園」湊園長
- ・ご来賓：山田町 副町長 吉田雅之さん 新生やまだ商店街協同組合 理事長 昆直人さん

山田町での植樹活動では、毎年、全国から届けられた東北の“どんぐり”の苗木を数本、街中に植えさせてもらい、地域の方々にも活動を周知してまいりました。今年も、「山田町第一保育所」の代表園児4人によって、山田町の復興の拠点である「新生やまだ商店街」の植栽エリアに、東北の“どんぐり”の苗木2本が記念植樹されました。

* なお、今年度の「苗畑」への植樹会は、後日開催されます。



2) 岩手県宮古市「あかまえこども園」植樹会

- ・日時：2019年5月22日(水)13:00～14:00 ・場所：「あかまえこども園」園庭
- ・参加者：「あかまえこども園」「津軽石保育所」園児30人、及び、職員、関係者 ・植樹指導：河内森林インストラクター
- ・ご来賓：宮古市 農林課、こども課のみなさん ・日本郵政グループ参加者：津軽石郵便局 局長 青山芳幸さん

全国の園児から届けられた東北の“どんぐり”の苗木15本を、「あかまえこども園」（旧「赤前保育園」小関園長）の園庭に植えました。「あかまえこども園」では、今年で二回目の植樹活動となります。



小関園長先生あいさつ



津軽石郵便局 青山局長さんごあいさつ



3) 福島県伊達市「伊達こども園」植樹会

- ・日時：2019年5月22日(水)10:00～11:00 ・場所：「伊達こども園」園庭
- ・参加者：「伊達こども園」年長園児58人、及び、職員、関係者 ・植樹指導：小沼森林インストラクター
- ・ご来賓：「霊山三育こども園」斎藤園長 「ちゅうりっぷ保育園」江川園長
福島県、及び伊達市農林関係者、及びグリーンウェイブ大使「ミス日本みどりの女神」 藤本麗華さん
- ・日本郵政グループ参加者
ゆうちょ銀行 福島店 店長 安田裕一さん かんぽ生命保険 福島支店 支店長 武田晴芳さん 同・津幡美千代さん
伏黒郵便局 局長 坂下強さん

「東北復興グリーンウェイブ」の活動で、岩手県の苗畑（「カキの森」）で育てられた5年目の東北の“どんぐり”の苗木6本を、福島県伊達市の「伊達こども園」（早田園長）の子どもたちが園庭に植えました。全国の子どもたちと福島の子どもたちが、“どんぐり”の絆でつながりました。同園では、園庭の一面にある築山に“どんぐり”の森を作るという壮大な構想を持って、「東北復興グリーンウェイブ」の活動に参加してくれました。同園での植樹は、来年も行われます。



早田園長先生あいさつ



伏黒郵便局 坂下局長さんごあいさつ



小沼インストラクターによる“どんぐり”講座



早田園長先生とゆうちょ銀行 安田さん



みんなで「♪どんぐりえがお」を踊りました。



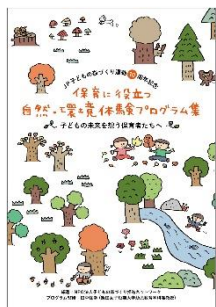
植えた“どんぐり”の前で記念撮影

2. 「みどりとふれあうフェスティバル2019」ステージイベント開催レポート

5月11(土)に、日比谷公園を舞台に、“森の恵み”と“木の温もり”を五感でふれあい、楽しめるをテーマに、「みどりとふれあうフェスティバル2019」が開催されました。J P 子どもの森づくり運動では、今年も「東北復興グリーンウェイブ」の広報活動を目的にステージ企画に参加しました。まずは、「東北復興グリーンウェイブ」のアンバサダーである“どんぐり〜ず”と“くまモン”たち全国の「ゆるキャラ」がステージで「♪どんぐりえがお」ダンスを踊りました。つづいて、“どんぐり〜ず”の進行で、「アースデイのちの森2019実行委員長」の野中ともよさんと子森ネットの清水英二による『100年先に、緑の環をつないでいこう』というテーマのトークショーが行われました。最後に、東京の「中目黒駅前保育園」の天野園長先生と子どもたちがゲストで参加してくれ、今年、東北に送られる東北の“どんぐり”の苗木を来場者にお披露目してくれました。



3. 事務局からのお知らせ：「保育に役立つ 自然・環境体験講座全国キャラバン2019」参加園募集



J P 子どもの森づくり運動では、活動10周年記念として皆様にお届けした「保育に役立つ自然・環境体験プログラム集」（以下「プログラム集」と表記）を活用した「自然・環境体験講座全国キャラバン2019」を企画し、「子森通信」先月号で参加園募集を開始しました。おかげ様で共感いただき、数園から参加申し込みをいただいております。第一次募集期間は、6月末となっておりますので、下記開催概要をご参照いただき、ひきつづき、参加申し込みをご検討いただけますようお願い申し上げます。

<「自然・環境体験講座全国キャラバン2019」開催概要>

1) 開催期間	2019年9月～2020年3月	◎インストラクター・プロフィール 【塚原 茂】 子森ネット事務局長 チームビルディングファシリテーター ネイチャーゲームインストラクター
2) 主催/共催	実施園 / 子森ネット	
3) 特別協賛	日本郵政グループ	
4) 開催内容	「プログラム集」を活用した、保育で実践できる自然・環境体験講座。詳細は、相談の上決定。	
5) 開催場所	主催園の園内、園外、いずれでも開催可。 “どんぐり”を拾う活動、苗木を育てる活動、“どんぐり”を植える活動との併催をおすすめします。	
6) 開催費用	インストラクター出講費（交通費含む）事務局負担。	
7) 参加申し込み	事務局（子森ネット）までお申し込み（お問合せ）下さい。	
8) 申し込み期間	2019年5月7日～6月末日（第一次申し込み期間）	



*お申込みは、別紙申込み用紙にご記入の上、事務局までFAX、メールにてお送り下さい。